

吾北支所管内より

家族で毎年ワイワイ♪ユズを収穫

曾我 忠宏さん(86歳)

吾北の山間にある4アールの畑で15年前から無農薬のユズを栽培する忠宏さん。普段は奥様と2人で収穫作業を行っているそうですが、取材したこの日は市内から息子さんやお孫さんらがお手伝いに来ていました。来てくれた時はコンテナに入ったユズを運んでくれるのでとても助かるそうです。

皆さんとっても仲が良く、高枝切り挟などを使いながら和気あいあいと収穫をしていました。ユズの良いところは?と聞くと「価格が比較的安定していること」と教えてくれました。

収穫したユズはJAへ出荷する他、息子さんの奥様が営むエステサロンでお客様にホットユズとして提供したりするそうです。



収穫作業
たのしい〜♪



収穫を手伝いにごたご家族



日高支所管内より

令和5年度のキウイも上出来!

キウイ栽培を続けて30年

下元 美知子さん(63歳)

日高村鴨地でキウイ、生姜などを栽培をしている下元さん。嫁いだご主人のご実家が農家だったということで、手伝っているうちに作物を栽培することが好きになったそうです。現在は息子さんと二人三脚で頑張っています。現在栽培している3種類のキウイは村の駅ひだか、サングリーンなどの直販市で販売。「お客さんの声を聞けるのが嬉しい」と笑顔を見せてくれました。今後は、「身体が動く限り息子さんと農業を続けて行く」と話してくれました。



ゴールドキウイ、紅緑、ヘイワードの3種類のキウイを栽培

鴨地にある広さ2反のキウイ畑



仁淀川
地区

から こんにちは 今月の○○ 気になる人

新居支所管内より

宇佐の老舗菓子店!

ますます進化中♪

(左) 北代 晃一さん(43歳)

(右) 麻衣子さん(42歳)

明治43年創業の「北代菓子店」は4代目の晃一さんと妻の麻衣子さんが切り盛りしています。

定番の「土佐真珠最中」は昭和30年ごろ、浦ノ内湾で真珠の養殖が盛んだったころに生まれました。貝型の最中に、つぶあん^{もなか}と真珠に見立てた柔らかい^{ぎゅうひ}求肥が入っています。

3代目から洋菓子も始め、晃一さんは「くずパー」や「ブッセ」を商品化! どちらも人気商品に育ちました♪「伝統を守りながら、新しいことも挑戦し、長く続けていきたい」と笑顔を見せてくれました。



銘菓 土佐真珠最中は毎日あんこから手作りしています。



きただいかしてん
北代菓子店
〒781-1161 高知県土佐市
宇佐町宇佐1743-3
電話番号/FAX番号088-856-0157



KITADAIKASHITEN
期間限定商品など、
インスタや電話で確認してね。

レストランを開きたい!

田村地区の仲よし姉弟

黒川 琴寧ちゃん(6歳)

侑杜くん(1歳)

「夢はレストランを開くこと」と、教えてくれたのは、積み木で遊ぶこととリンゴが好きなこっちゃん(琴寧ちゃん)。「レストランではオムライス・ハンバーグ・パフェにポテトも作れる!」と話してくれました♪

公園で元気いっぱい遊ぶこっちゃん。お父さんにブランコを押してもらい、楽しそうに笑っていると、侑杜君も一緒に声を出して笑います。侑杜君はTV番組の「ピタゴラスイッチ」が好きなのだとか。

2人とも、どんな大人に成長するのかな?

吾川支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



自転車同士の事故を再現するスタントマン

1 共済 自転車安全運転！！ 中学生向け教室を実施

J A高知県仁淀川地区とJ A共済連高知県本部は11月20日、県警本部、土佐警察署と連携し、土佐市立高岡中学校の校庭で自転車交通安全教室を開きました。全校生徒356人が参加し、自転車交通事故を疑似体験しました。教室では、日常生活で自転車の利用頻度が高い中学生に、自転車事故の危険性を伝えるため、スタントマンが実際の事故を再現し、衝撃や恐ろしさを実感してもらいました。土佐警察署の岡潔署長は「自転車の乗車においてヘルメットの重要性や自転車も車両で、交通ルールがあるのを守ってほしい」と話しました。同地区信用共済部の片岡慎二部長は「万が一事故にあっても助かったとしても、体のけが、精神的なダメージや将来にも大きな影響を残す可能性がある」、「今日の下校時から今一度、自転車交通ルールを徹底し、事故のない安全で快適な学校生活を送ってほしい」と呼びかけました。

3 地域貢献 恒例の仁淀川清掃 伊野支所が実施



收拾したゴミを処理する青木支所長（手前）

伊野支所は11月11日恒例の仁淀川清掃を行いました。当日は助けあい組織「赤い禰隊」のメンバー5名を含む職員ら20名が参加し、約1時間かけての町大内の堤防沿いを清掃しました。伊野支所の青木卓支所長は「休日にも関わらず参加いただきありがとうございます。草刈りがされておらずゴミが見えにくかったと思います。またゴミは沢山あると思います。今年は交通規制もあり、例年よりは少なかったのですが、ゴミが減ったとは思えませんので、来年も引き続き参加を募り、実施していきたいと思えます」と挨拶しました。

5 販売 地元のピーマンを食べよう 宇佐小で出前授業



授業をする寺田指導員

仁淀川営農経済センター営農販売課は、11月27日、土佐市立宇佐小学校で4年生24人にピーマンの出前授業を行いました。寺田広貴営農指導員と新居支所経済課の山本康博さんはピーマンの栽培方法や天敵栽培について説明しました。「天敵の虫はハウスから逃げないのか」「1シーズンで何個のピーマンが取れるのか」など質問が出ました。児童らは「農家さんの気持ちを考えて野菜を食べたいと思う」と感想を伝えました。

4 スクール ライフスクール 花束を作って家に彩りを



濱田講師の説明に耳を傾ける受講生ら

ライフスクール佐川会場では11月21日、佐川支所パストラールホールでフラワーアレンジメント教室を開催しました。講師には金子生花店の濱田達也氏を招き、女性部員7名を含む8名の受講生がガーベラやバラなど、思い思いの花を選び花束を作りました。濱田講師は「皆さんの手が器です。自分の器をいかに上手に使うかがキーになります」と話しました。受講生らは花束を創作していく過程で、「片手で持つのが難しい」と話していました。

6 組織活動 「でこぼこ一座」登場 ミニデイサービスクリスマス会



踊りを披露する部員（日高村柱谷集会所にて）

女性部コスモス地区日高支部は、12月に村内の6つの集会所でミニデイサービスのクリスマス会を開催しました。当日はJ AのOB職員を含む部員らがお面などを被り仮装、「でこぼこ一座」と題し、昭和の歌謡曲に合わせて踊りや寸劇を披露しました。参加者からおひねりが飛んできたなど、大いに盛り上がりました。帰り際には「元気で帰ってよ。来年も参加してよ」とペチュニアの苗2つを参加者にプレゼントしました。



ギルディングを体験する女性部員ら

2 組織活動 年に1度のリフレッシュ！ 女性部コスモス地区

J A高知県女性部コスモス地区は11月19日、愛媛県へのリフレッシュ旅行を開催しました。当日は36名の部員が集まり、大洲市にあるJ A愛媛たいぎの産直市「愛たい菜」を視察。部員らは、蜜柑を始め、梨や野菜など思い思いの品を購入していました。視察後は、内子町にある体験施設でギルディングを体験しました。ギルディングとは紙や木材、プラスチックなどに金属箔を張り付ける装飾技法で、西洋が発祥となっていました。今回部員らが体験したのは和紙の装飾で、和紙に龍や梅、猫や丸四角などといった絵柄の糊が張られ、その上に金や銀、青や赤色の金箔を張り付けて、ブラシで余分に付いている金箔を取り除きました。できあがった和紙の金箔を見て、部員らは「思っていた色と違う色が出た」「難しいと思っていたが簡単で楽しかった、またしたい」と好評でした。今回はバスガイドも添乗し、飽きることのない旅行となりました。

菜園の土壌管理 野菜の種類に合わせた土づくり

園芸研究家 ● 成松次郎

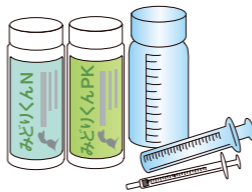
家庭菜園では多くの種類を栽培します。それぞれの特性に合わせた土壌管理が必要です。「連作と輪作」同じ土地に同じ野菜を連続して作ることを連作といいます。しかし、連作すると生長に障害が出る野菜があります。連作障害の原因は多様ですが、病害によるものが最も多く、次の土壌の悪化によるものもなっています。

エンドウは一度作ると、7年は作れません。トマト、ゴボウなどは5、6年、インゲンマメ、サトイモなどは3、4年、キュウリ、ホウレンソウなどは1、2年です。カボチャ、タマネギ、サツマイモのように連作しても障害の出にくい野菜もあります(表1)。

同じ科に属する近縁な野菜は似た性質を持つているため、病害虫と肥料の吸収が共通しています。そのため、連作すると土に生息する病害虫が増え、微量でも必要な肥料成分が不足して生長を妨げることがあります。

そのため特性の異なる野菜を上手に組み合わせると一定の順序で作付け(輪作)をしましょう。

図1 土壌診断キット



投入します。酸性土が改良されると土壌微生物の働きが活発となり、有機物の分解を早める効果もあります。野菜の種類によっては酸性を好むものもあり、野菜の種類に適した酸度(pH)に調整することが大切です。ジャガイモ、スイカはpH5.0~5.5でよく育ちます。一方、ホウレンソウ、タマネギは特に酸性に弱く、発芽してもしばらくすると枯れてしまいます(表2)。酸性土壌ではアルミニウムイオンが溶け出し、ホウレンソウなどの根を阻害するからと考えられています。

で測定する土壌酸度測定器があります。石灰資材を過剰に与えると微量要素の吸収を妨げる恐れがあるため、測定値に応じた石灰資材を施します。施用量は土壌の種類によって異なりますが、一般的にpHを上げるには粒状の苦土石灰では1平方m当たり150~200gです。なお、石灰資材は窒素肥料や窒素分の多い堆肥と一緒に施すと、アンモニアガスが発生し、窒素分が逃げてしまいます。そのため石灰資材と窒素肥料を同時に与えてはいけません。種まきや植え付け2週間前に石灰資材をまいてよく土と混ぜておき、1週間前に化成肥料と堆肥を施用します。

表1 野菜の休載年数

連作障害の出にくい野菜	カボチャ、タマネギ、ニンニク、サツマイモ	
休載年数(目安)	1,2年	キュウリ、ネギ、ホウレンソウ、ラッカセイ、ジャガイモ
	3,4年	インゲンマメ、サトイモ、ナガイモ
	5,6年	トマト、ハクサイ、ゴボウ
	7年以上	スイカ、ナス、エンドウ

平野俊「作物の連作障害」(農文協、1985年)より引用、一部改変

表2 酸性に強い野菜と弱い野菜(例)

種類	酸性への適応性	pH(目安)
スイカ、ジャガイモなど	酸性に強い	5.0~5.5
インゲンマメ、スイートコーン、ダイコン、サツマイモ、サトイモなど	酸性にやや強い	5.5~6.0
キュウリ、トマト、ナス、エンドウ、キャベツ、ブロッコリー、ニンジンなど	酸性にやや弱い	5.5~6.5
ホウレンソウ、アスパラガス、タマネギ、ゴボウなど	酸性に弱い	6.0~7.0

藤原ら「新版土壌肥料用語辞典」(農文協、1998)などより作成

ためてみて!! イチオシ商品

エコーブ めんつゆ

エコーブ・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱っていない場合がございます。ご了承ください)

冬瓜とナスのみぞれ煮

<材料> (4人分)
・冬瓜...300g ・ナス...2本 ・豚バラ肉...200g
・大根おろし...200g ・ごま油...大さじ1

<調味料> ・エコーブめんつゆ...80cc ・みりん...大さじ2 ・水...120cc

<作り方> ① ナスはヘタを切り落とし一口大の乱切りにする。
② 冬瓜、豚バラは、一口大に切る。
③ 熱したフライパンにごま油を入れ、豚バラを炒め、火が通ったらナスと冬瓜を入れ炒める。
④ ナスがしんなりしたら調味料を入れ、弱火で10分位煮て火からおろす。
⑤ 大根おろしを入れ、和えたらできあがり。

<コツ・ポイント> 大根おろしは、食べる直前に上からのせても美味しいですよ!

えいのう



厳寒期における 胡瓜の管理ポイント



当農指導員 前田 尚吾

●温度管理

そもそも胡瓜は夏野菜です。管理温度が足りないと実も枝も充実しません。光合成を促す為に、午前中は緩やかに温度を上げ、11時から14時頃まで維持してください。

●除湿管理

外気温が低いと換気が出来ない為、ハウス内が過湿状態で蒸れてしまいます。蒸れた状態だと、葉からの蒸散を促せず、根からの養水分を思うよう吸えず、節が細く徒長します。朝8時頃から内張サイドを少しずつ開け始め、加温機の送風機能を用いて除湿を行ってください。

●かん水肥培管理

日射量と日照時間が徐々に増えて光合成と蒸散が促されます。自ずと収獲量も増えてくるので、かん水量を徐々に増やし、追肥量は維持してください。
※この時期に成長点が細く、葉も小さいと芯止まりになる可能性が高いので、必ずかん水量を増やし、収穫したヘタから汁液が出る様にしてください。



●管理作業

通常一枝12枚の葉を確保し、草勢が強ければ8枚から10枚、弱ければ15枚程度で管理してください。温度と湿度が高い状況で外気を急激に入れると「果ヤケ・べと病」被害が出るので注意してください。通常、夜間に蒸れると病気が発生し易いですが、日中でもハウス内が過湿になると発生します。定期的な「灰色かび病・菌核病・つる枯れ病」の防除を行うようにしてください。

ハクサイ 「根こぶ病」について

今月号では、ハクサイの根こぶ病についてご紹介します。

＜被害＞

茎・葉の生育が衰えてしまい、晴天の日には日中萎れることがあります。また、葉の色は淡黄色(たんこうしよく)となります。これらの症状については、は種から2ヶ月後頃より発症し始めます。被害株を引き抜くと、根に大小不揃いのコブが多数にできています。被害根は後に褐色に変わり、腐敗し、悪臭を発生し、とけてなくなることもあります。

生育初期に発病したものは、早く枯死するか、茎葉の生育が非常に悪いため、被害が著しくなり減収してしまいます。

生育後期に発病したものは、被害が軽微である傾向にあります。



＜特徴＞

ネコブセンチュウの寄生によって生じるコブと根コブ病の発病によって生じるコブはコブの大きさと区別されます。根コブ病によるコブは、ネコブセンチュウによるコブより大型となります。

＜予防＞※一部紹介

- 1 畑の排水性を良くする。
- 2 直播きを避け、移植栽培をする。
- 3 育苗中には、水をかけすぎないようにする。また、河川の水の使用は避け、井戸水や水道水を使用する。

※農薬を使用する際には、ラベルに記載されている使用方法を遵守してください。

「ルーラル電子図書館」より抜粋



当農指導員 岡林 隼平

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

栗スイーツが大好きなので、毎年栗の時期を楽しみに待っています。紹介されていた栗スイーツ、早速買いに行ってみたいと思います。(斗賀野支所管内・Nさん42歳)

「口頬張れば幸せにしてくれる」「四万十の栗スイーツ」。これも生産者の方々の御苦労があったの恵みなのですね。(伊野支所管内・Hさん68歳)

▼食べるのは一瞬ですが、美味しいものを作るのには努力や時間がかかっていますね。

大きな栗が美味しそうで、モンブラン好きにはたまりません。食べに行きたいです。(土佐市支所管内・Tさん33歳)

四万十栗の企画が面白かったです。収穫方法はもちろん栗を水洗いして選別したり、あれだけ大きい栗を作る大変さなど色々知れて勉強になりました。スイーツも食べてみたいと思います。毎月こうぐりが届くのを楽しみに待っています。お年寄りや若者まで幅広い年齢層の方々が高知県で毎年「生懸命試行錯誤して作物を育てているのを改めて見る事ができて、私も農業では無いですが仕事を頑張ろうとやる気を頂いています。(伊野支所管内・Iさん27歳)

▼広報誌がお仕事の励みになっていると知り、嬉しいです。これからもJAをよろしくお願ひします。(土佐市支所管内・Iさん64歳)

四万十の栗見事です。栗のダイヤモンドですね。スイーツも美味しいですね。男の料理教室いいですね。我が家の主人も参加して、家で美味しい料理を作ってもらいたいです。(土佐市支所管内・Iさん64歳)

▼ぜひ、ご主人に料理教室へ参加していただきましょう！

コチットのイチオシ！vol.132で紹介されていた「モネの家」の「柚子のバスタセット」が美味しそうでした。柚子炭酸の「青空ノード」も見た目が綺麗です。機会があれば行ってみたいですね！(吾川支所管内・Iさん30歳)

コチットのイチオシで紹介された、「モネの家」さんの柚子のバスタセットを是非いただきたいと思っています。12月10日までに伺わなければ。(伊野支所管内・Iさん67歳)

モネの家の柚子のバスタセット。とても気に入ります。12月10日までに伺いたいと思います。また手作りパン工房にも寄ってみたいです！(斗賀野支所管内・Tさん34歳)

日高村から遠いけど「モネの家」の柚子のバスタセット食べに行きたいです。すくおいいしう!!(日高支所管内・Yさん60歳)

▼皆さん12/10までに食べに行けたでしょうか？

このクロスパズルをする時に1人で解いていたらお母さんも一緒に解いてくれて私はほとんどわからなかったのですがお母さんはたくさん言葉を知っています。一緒に解いて楽しかったです。私も将来、子どもと一緒に楽しくパズルをしたいと思いました！(斗賀野支所管内・Nさん15歳)

▼お母さんとの思い出も将来の楽しみもできましたね。(土佐市支所管内・Tさん40歳)

JA高知県土佐市地区さんにはいつもお世話になっております。生姜掘りもラストスパート！ご褒美土佐文旦とごきまつように！まっております！(土佐市支所管内・Tさん40歳)

▼生姜掘りおつかれさまです！土佐文旦、美味しいですね。(土佐市支所管内・Oさん51歳)

10年以上前ですが、土佐市で野菜ソムリエの資格が取れる研修があり、JAに勤めていた父の勧めで、私も取得しました。楽しかった研修を思い出しました。(土佐市支所管内・Oさん51歳)

▼楽しそうですね。取得したら、野菜を見る世界が広がりますね。(土佐市支所管内・Iさん71歳)

野菜を活かした料理やあまり馴染みのない野菜を使った料理を紹介して欲しい。高知県で栽培しているのであれば、普及にもつながるのでは？(佐川支所管内・Aさん58歳)

できごとピックアップは、報告でなく、これからの催し物を紹介してほしいです。(佐川支所管内・Aさん50歳)

▼ご意見ありがとうございます。検討します。

お茶を120アールほど栽培していますが、JAの茶工場が我が家の収穫が終わらないのに受け入れが終わってしまふ。お茶の価格が安すぎます。この状況では、栽培を諦めるしかありません。(吾川支所管内仁淀・Nさん77歳)

▼お茶農家さんの数が減少するのはとても寂しいことです。土佐茶をできるだけPRします。今後ともよろしくお願ひいたします。

いつも楽しみにしています！(佐川支所管内・Tさん28歳)

▼楽しみに待っていてくださり、ありがとうございます。

テレビ番組で香川県の公園に咲くコキアを見て育ててみたいと思ひ植えてみました。緑色の頃は良かったですが、楽しみにしていた秋の、もこもこコキアとはならず…(涙)害虫にやられたようです。もう少し研究して来年こそは!!と思っています。(日高支所管内・Hさん61歳)

▼以前、組合員の方から苗をいただき、課のプランターで栽培したことを思い出しました。

島田シエフの元、男の料理教室うらやましいです。そこのぞいてみたい心境です。おいしいような料理ばかりですね。(土佐市支所管内・Iさん71歳)

▼プロの技を盗んでみたいです。

スーパードに行くたび、なにかも高くなっているため息がでる。若い方は子育てに必死なのにどのように生活しているのか不思議に思う。成長期には栄養たっぷりをしてあげられているのか気の毒になる。(斗賀野支所管内・Yさん78歳)

▼何もかも高いですね。肥料や農薬も高騰しているのに、野菜は価格が上がらないので農家さんの生活を圧迫…。野菜の価格が上がると今度は消費者の生活を圧迫、みんなが損をしない対策があれば良いのですが。

4月から仕事を始めて、周りの方が優しくサポートしてくれるので続けられるので、とても助かります。これからもがんばります！(日高支所管内・Fさん41歳)

▼人に恵まれるのが一番です。お仕事がんばってください！

釣り好きの息子を「こうぐり」に載せて頂き知り合いに「息子さん、出たね」とよく声をかけてもらいます。「こうぐり」を見るまで出ている事を知らず、驚かされた。又「こうぐり」が地域に愛され、読まれていることを再認識しました。これからはますます地域に密着した「こうぐり」になりますように。(越知支所管内・Fさん70歳)

▼息子さんには取材を受けて頂き、誠にありがとうございました。まさか親御さんからコメントをいただけるのは！今後とも人と人とを繋げられるように、取材をがんばります。

今月の俳句・短歌・川柳

コスモスの 花のイベント 越知町
(吾川支所管内仁淀・Fさん72歳)
半額を みつけて ばんの献立か
(斗賀野支所管内・Yさん78歳)